

## 第 53 回フローインジェクション分析講演会

同志社理工学部化学システム創成工学科  
(実行委員長) 塚越一彦

第 53 回フローインジェクション分析講演会が、2016 年 11 月 5 日（土）に、同志社大学室町キャンパス寒梅館（京都市）にて開催されました。紅葉を見るには少し早い時季でしたが、秋晴れの好天に恵まれました。京都は外国人観光客も多く、講演会参加者の方も、古都京都で見かける国際色豊かな人並みに少し驚かっていたようです。

講演会は、「フローインジェクション分析研究懇談会」委員長、今任稔彦先生（九大院工）のご挨拶から始まりました。口頭発表（新製品紹介を含む）20 件、ポスター発表 25 件があり、充実した内容になりました。また、付設展示には 9 社の企業にご協力をいただきました（エルガ・ラボウォーター、ジーエルサイエンス株式会社、株式会社共立理化学研究所、株式会社マイクロエミッション、株式会社三菱化学アナリティック、株式会社小川商会、株式会社相馬光学、ウシオ電機株式会社、矢部川電気工業株式会社）。参加者は 91 名になりました。

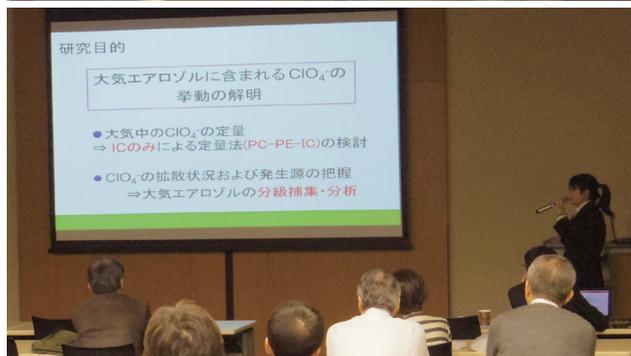
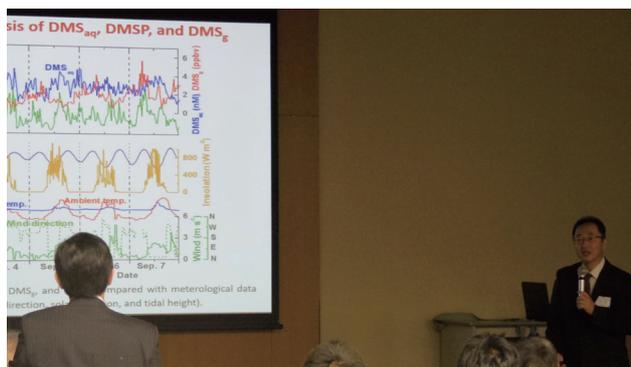
講演会場、ポスター会場では、学生参加者、企業関係者、大学関係者、皆さんによって、活



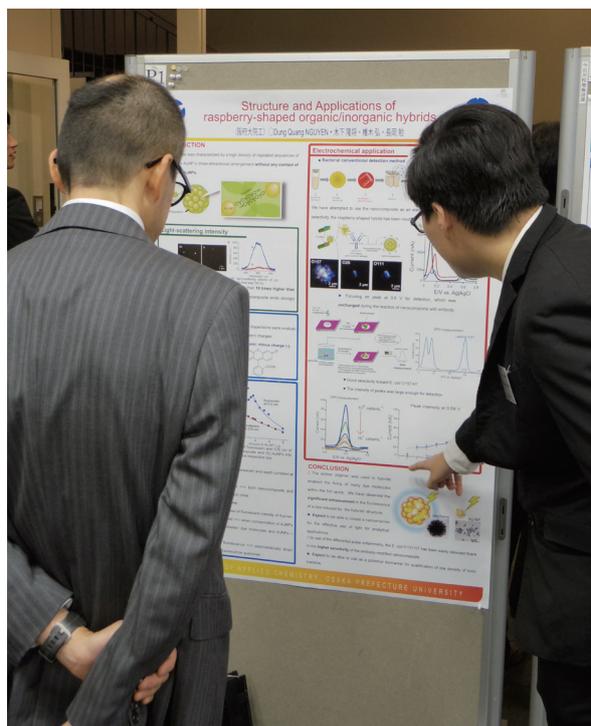
授賞式

発な意見交換がなされました。世代を問わず、立場を問わず、情報交換ができる、議論ができるのが、「フローインジェクション分析研究懇談会」の活力の源にあると改めて思いました。

午前の部の最後には、2016 年度フローインジェクション分析研究懇談会の各賞受賞の発表と授賞式が行われました。ポルトガル、タイの研究者に混じって、日本からは、技術開発賞が、Lukman Hakim 氏、本水昌二氏、樋口慶郎氏、酒井忠雄氏、手嶋紀雄氏のグループに授与



発表会場風景



ポスター会場風景



活発な意見交換

されました。

懇親会は、講演会場となった同志社大学寒梅館の7階にあるフレンチレストランで催されました。本水昌二先生の乾杯の挨拶に始まり、59名の参加者が京都の夜景を眺めながら親睦を深めました。また若手優秀ポスター賞の発表と授賞式も行われました。審査委員の先生方からは、誰が受賞してもおかしくないほど、素晴らしい発表が多かったとの講評を聞いていました。石木健吾君（阪府大院工）、作田成久君（愛知工大）、住友琢哉君（徳島大薬）、田上貴祥君（同志社大院理工）が、受賞されました。

学生さんの受賞後の一言が、なんとも初々しく、若い世代の息吹を感じることができました。また、宴の途中で、小熊幸一先生、酒井忠雄先生からお言葉を頂戴することができました。最後は、高村喜代子先生にご挨拶を賜わり、宴を閉じさせていただきました。

学生参加者、企業関係者、大学関係者、すべての参加者の皆さんが、「フローインジェクション分析研究懇談会」の歴史を知り、絶えず流れ進みゆく将来に向けて熱い思いを馳せた一日になったことと思います（全体写真）。

次年度の第54回フローインジェクション分析講演会は、横山 崇先生を実行委員長として2017年12月1日（金）に、岡山理科大学にて開催される予定です。

最後に、本講演会が、多くの皆様方のご支援、ご協力により開催できましたことを、本誌面を借りて、心より御礼申し上げます。



懇親会のひとコマ



全体写真